

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 大

上場会社名 イリソ電子工業株式会社

コード番号 6908 URL <http://www.iriso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 今津 敏行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理本部長

(氏名) 原 充

TEL 045-478-3111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,666	△3.9	1,233	△28.5	1,152	△28.4	830	△34.8
23年3月期第2四半期	12,145	21.2	1,726	68.9	1,608	80.5	1,274	138.6

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 180百万円 (△56.0%) 23年3月期第2四半期 410百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	72.60	—
23年3月期第2四半期	109.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	27,816	19,487	69.9	1,699.28
23年3月期	27,797	19,519	70.1	1,701.60

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 19,449百万円 23年3月期 19,476百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,600	0.1	2,980	3.1	2,820	1.9	1,870	△11.4	163.38

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	12,291,849 株	23年3月期	12,291,849 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	846,069 株	23年3月期	846,027 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	11,445,798 株	23年3月期2Q	11,597,703 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州財政危機の深刻化や、米国の景気後退に加え、新興国経済においても成長の減速が懸念される状況となりました。

このような事業環境の下、前期に引き続いてのグローバルマーケティングによる受注の獲得ならびにシェアの拡大に向けての営業活動の強化に努めるとともに、新製品の開発に注力して参りました。また、生産地の最適化や原価の低減に取り組むとともに、生産性の向上や内製化による固定費の圧縮に努めて参りました。

しかしながら、急激な円高の進行や原材料価格の高騰の影響を受け、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が前年同期比3.9%減の116億6千6百万円となりました。営業利益は28.5%減の12億3千3百万円、経常利益は同28.4%減の11億5千2百万円、当期純利益は同34.8%減の8億3千万円となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

〔日本〕

国内においては、震災によるサプライチェーンの寸断による生産の減少を受け、売上高は前年同期比5.9%減少の36億5千5百万円となりました。また、営業利益は急激な円高の影響を受け28.0%減少の9億4千万円となりました。

〔アジア〕

アジア地域においては、デジタル関連市場で減少したことにより、売上高は前年同期比7.1%減少の53億3千9百万円となりました。営業利益は21.6%減少の6億5千9百万円となりました。

〔欧州〕

ヨーロッパ地域においては、前期に引き続き現地自動車関連メーカーへの拡販により車載関連市場において売上を伸ばし、売上高は前年同期比3.5%増加の19億4千5百万円となりました。営業利益は、黒字転換し6千7百万円となりました。

〔北米〕

北米地域においては、米国自動車関連メーカーへの拡販による車載関連市場において売上を伸ばしたことにより、売上高は前年同期比14.2%増加の7億2千6百万円となりました。営業利益は135.9%増加の3千4百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ1千8百万円増加し、278億1千6百万円となりました。この主な要因は、棚卸資産が4億9千8百万円増加し、現金及び預金が3億8千7百万円、有形固定資産が7千1百万円、それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ、5千万円増加し、83億2千8百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等が6千4百万円、未払費用が6千2百万円、退職給付引当金が2千7百万円、それぞれ増加し、支払手形及び買掛金が1億3千3百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、3千2百万円減少し、194億8千7百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が6億1千8百万円増加し、為替換算調整勘定が6億4千万円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、営業活動により14億3千8百万円増加し、投資活動により14億9千9百万円減少し、財務活動により8千4百万円減少した結果、39億6千6百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益11億6百万円、減価償却費9億3千3百万円、売上債権増加額3億7千7百万円、仕入債務増加額3億2千7百万円等により、営業活動により獲得した資金は、前年同期と比べ4億4千2百万円の増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金は、有形固定資産の取得による支出13億9千6百万円、無形固定資産の取得による支出8千万円により、前年同期と比べ3億2千5百万円の減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

株主への配当金の支払1億7千1百万円、短期借入金の純増加額1億3千2百万円、長期借入金の減少額3千5百万円により、前年同期と比べ1億3千3百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

タイで発生した大規模洪水による影響及び急速に進展した円高が長期化するものと予想されること等から、平成23年5月13日に公表いたしました通期連結業績予想の修正を行っております。

具体的な内容につきましては、本日（平成23年11月11日）公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,354	3,966
受取手形及び売掛金	6,151	6,137
商品及び製品	2,061	2,490
仕掛品	125	130
原材料及び貯蔵品	1,668	1,732
繰延税金資産	284	230
その他	464	523
貸倒引当金	△16	△14
流動資産合計	15,092	15,197
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,267	3,182
減価償却累計額	△1,375	△1,406
建物及び構築物(純額)	1,891	1,775
機械装置及び運搬具	9,100	9,111
減価償却累計額	△4,087	△4,220
機械装置及び運搬具(純額)	5,012	4,891
工具、器具及び備品	8,183	8,237
減価償却累計額	△6,230	△6,284
工具、器具及び備品(純額)	1,953	1,953
土地	837	837
建設仮勘定	1,233	1,399
有形固定資産合計	10,927	10,856
無形固定資産		
ソフトウェア	845	817
その他	105	100
無形固定資産合計	951	918
投資その他の資産		
投資有価証券	275	267
その他	642	667
貸倒引当金	△92	△91
投資その他の資産合計	826	843
固定資産合計	12,704	12,618
資産合計	27,797	27,816

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,166	3,033
短期借入金	2,008	1,985
1年内返済予定の長期借入金	69	62
未払法人税等	153	217
賞与引当金	210	217
その他	1,562	1,705
流動負債合計	7,171	7,222
固定負債		
長期借入金	520	492
退職給付引当金	433	461
役員退職慰労引当金	142	146
その他	9	5
固定負債合計	1,106	1,106
負債合計	8,277	8,328
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,640	5,640
資本剰余金	6,781	6,781
利益剰余金	9,312	9,931
自己株式	△602	△602
株主資本合計	21,131	21,750
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△37	△42
為替換算調整勘定	△1,618	△2,258
その他の包括利益累計額合計	△1,655	△2,300
少数株主持分	43	37
純資産合計	19,519	19,487
負債純資産合計	27,797	27,816

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	12,145	11,666
売上原価	7,823	7,885
売上総利益	4,322	3,780
販売費及び一般管理費	2,595	2,547
営業利益	1,726	1,233
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	2	2
その他	20	17
営業外収益合計	25	23
営業外費用		
支払利息	15	12
為替差損	82	42
その他	45	49
営業外費用合計	143	104
経常利益	1,608	1,152
特別利益		
固定資産売却益	5	4
貸倒引当金戻入額	2	—
特別利益合計	8	4
特別損失		
固定資産除却損	22	39
特別退職金	—	10
特別損失合計	22	49
税金等調整前四半期純利益	1,594	1,106
法人税、住民税及び事業税	306	237
法人税等調整額	10	39
法人税等合計	317	276
少数株主損益調整前四半期純利益	1,277	830
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2	△0
四半期純利益	1,274	830

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,277	830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	△4
為替換算調整勘定	△859	△644
その他の包括利益合計	△867	△649
四半期包括利益	410	180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	408	185
少数株主に係る四半期包括利益	1	△5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,594	1,106
減価償却費	916	933
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3	7
退職給付引当金の増減額(△は減少)	29	30
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	4
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	△0
受取利息及び受取配当金	△5	△5
支払利息	15	12
為替差損益(△は益)	△383	△93
固定資産除却損	22	39
有形固定資産売却損益(△は益)	△5	△4
売上債権の増減額(△は増加)	△925	△377
たな卸資産の増減額(△は増加)	△425	△708
仕入債務の増減額(△は減少)	808	327
その他	△74	365
小計	1,562	1,638
利息及び配当金の受取額	5	5
利息の支払額	△15	△12
法人税等の支払額	△556	△193
営業活動によるキャッシュ・フロー	995	1,438
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,100	△1,396
有形固定資産の売却による収入	7	3
無形固定資産の取得による支出	△46	△80
その他	△34	△25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,173	△1,499
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	481	132
長期借入金の返済による支出	△53	△35
配当金の支払額	△116	△171
リース債務の返済による支出	△10	△9
自己株式の取得による支出	△251	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	49	△84
現金及び現金同等物に係る換算差額	△52	△242
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△180	△387
現金及び現金同等物の期首残高	4,160	4,354
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,979	3,966

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧州	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,884	5,744	1,879	636	12,145	—	12,145
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,238	5,262	—	—	11,500	△11,500	—
計	10,122	11,007	1,879	636	23,646	△11,500	12,145
セグメント利益 又は損失(△)	1,306	841	△2	14	2,159	△433	1,726

(注) 1. セグメント利益の「調整額」△433百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧州	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,655	5,339	1,945	726	11,666	—	11,666
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,856	5,311	—	—	11,168	△11,168	—
計	9,511	10,651	1,945	726	22,834	△11,168	11,666
セグメント利益 又は損失(△)	940	659	67	34	1,702	△469	1,233

(注) 1. セグメント利益の「調整額」△469百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象
該当事項はありません。